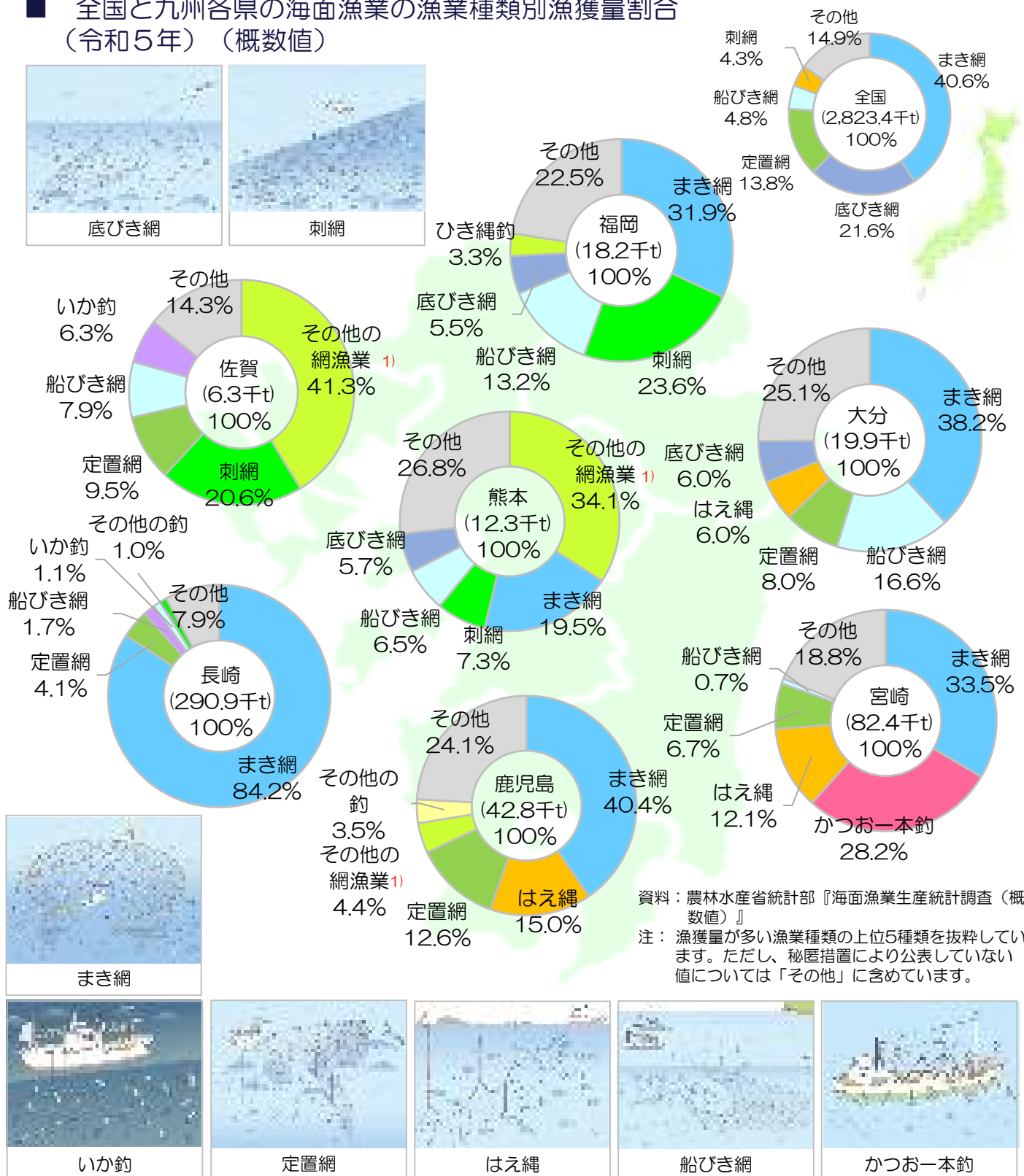


漁法別の漁獲量では「まき網」が大きな割合を占めています

漁業には多くの漁法（漁業種類）があり、その中でも「さば」、「いわし」、「あじ」等の群れを包み込んで獲る「まき網」の漁獲量は、全国・九州ともに大きな割合を占めています。

また、「かつお一本釣り」は宮崎県で、まぐろ類などを獲る「はえ縄」は鹿児島県・宮崎県・大分県の3県で割合が高くなっています。

■ 全国と九州各県の海面漁業の漁業種類別漁獲量割合 (令和5年) (概数値)



注：1)「その他の網漁業」とは、底びき網、船びき網、まき網、刺網、さんま棒受網及び定置網以外の網による漁業をいいます。このうち、佐賀県は主に「えび類」を目的とした「投網」、熊本県は主に「うるめいわし」を目的とした「棒受網」の割合が多くなっています。